

【様式3】

令和8年度 滋賀県放課後児童支援員認定資格研修

記入例

原本を提出してください

実務経験証明書

令和8年 5月 15日

法人等の名称	社会福祉法人 ○○福祉会	証明書の発行年月日を記入
所在地	滋賀県○○市○○-○	
代表者役職・氏名	滋賀 太郎	代表者印
電話番号	○○○-○○○-○○○○	代表者印を忘れずに捺印

(上記代表者は、所属クラブの責任者を含む。)

【いずれの実務経験に該当するか□にチェック(レ)をお願いします。】

□下記の者は、放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準(以下、「基準」という。)第10条第3項第3号に規定する「2年以上児童福祉事業(※1)に従事した者」であることを証明します。

下記の者は、基準第10条第3項第9号に規定する「2年以上放課後児童健全育成事業(※2)に類似する事業に従事した者」であることを証明し、「市町村長が適当と認めた者」として認定くださるよう申請します。⇒市町に提出してください。

□下記の者は、基準第10条第3項第10号に規定する「5年以上放課後児童健全育成事業に従事した者」であることを証明し、「市町村長が適当と認めた者」として認定くださるよう申請します。⇒市町に提出してください。

フリガナ	シガ ハナコ		生年月日		
氏名	滋賀 花子		昭和 平成	61年 1月 1日	
施設の名称	職種	業務内容	従事期間	期間計	累計労働時間
○○学童	補助員	放課後児童支援員の補助	令和3年 4月 1日 から 令和7年 4月 1日 まで	4年 0ヶ月	2500 時間
			年 月 日 から	ヶ月	時間
			年 月 日 から 年 月 日 まで	年 ヶ月	時間

従事期間は日にちまで記入
右上の証明書発行日より先の日付は無効

※1 児童福祉事業とは、放課後児童健全育成事業をはじめとして、地域子育て支援拠点事業、家庭的保育事業、一時預かり事業、小規模保育事業、事業所内保育事業、その他児童福祉法に根拠のある事業及び保育所、幼保連携型認定こども園、児童厚生施設(児童館・児童遊園)、乳児院、児童養護施設、児童家庭支援センター等の児童福祉法第7条に記載されているもの

※2 放課後児童健全育成事業の類似事業とは、放課後子供教室、民間学童保育(市町村等から運営委託や運営補助金を受けていないもの)、その他

9号・10号申請者の場合記入
市町村長のサインと印が必要

上記の者(基準第10条第3項第3号に該当する者を放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する

第9号 第10号 に該当することを認定する。

年 月 日

市町長

印